



各 位

会 社 名 太洋基礎工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊藤 孝芳
(JASDAQ・コード 1758)
問合せ先
役職・氏名 専務取締役管理本部長 加藤 行正
電話 052-362-6351

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年3月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

平成27年1月期個別業績予想数値の修正(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 予 想(A)	10,900	988	1,050	575	154円35銭
今回修正予想(B)	10,000	430	480	270	77円01銭
増 減 額(B-A)	△900	△558	△570	△305	
増 減 率(%)	△8.2	△56.4	△54.2	△53.0	
(ご参考) 前期実績 (平成26年1月期)	10,881	985	1,047	572	157円00銭

2. 修正の理由

当社は、官公庁を主体とした特殊土木事業と、戸建住宅の地盤改良工事などの住宅関連工事業を主力事業としております。建設業をとりまく環境は、建設資材の価格上昇や人手不足による労務費の増加等を原因とする入札不調など厳しい状況が続いております。

このような状況のなかで当社は、技術研修の定期的実施、活動拠点の拡大、施工工種の多様化と充実をはかり、営業強化に努め、積極的な受注活動を展開してまいりました。しかし、住宅関連工事業では消費税増税による反動減が長引いたこと、また、特殊土木等事業では施工中の大型工事が一時中断になったことと入札不調による発注遅れが重なり、それぞれ大きく影響を受けることとなりました。

これらの結果、売上高につきましては100億円(前年同期比8.1%減)となる見込みであります。利益につきましては、営業利益は4億30百万円(前年同期比56.3%減)、経常利益は4億80百万円(前年同期比54.2%減)、当期純利益は2億70百万円(前年同期比52.8%減)となる見込みであります。

※業績予測につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上